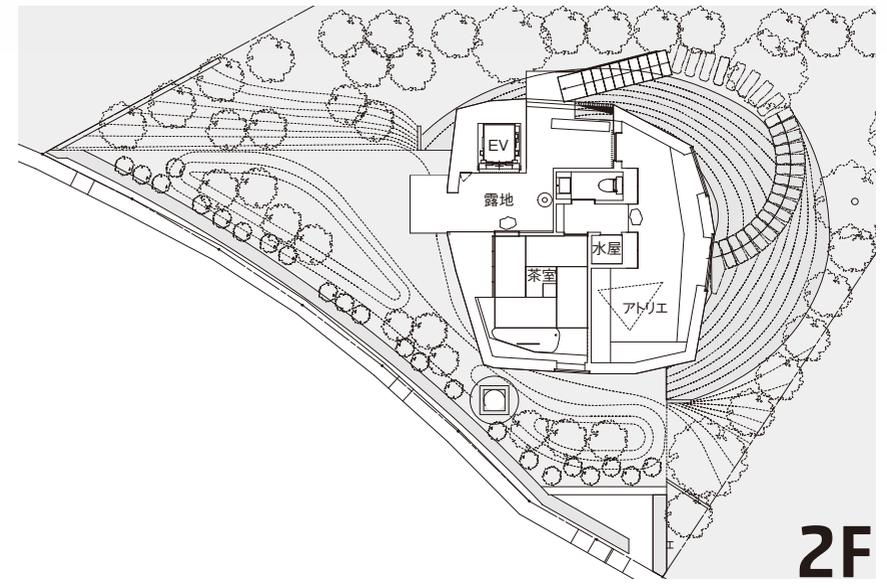
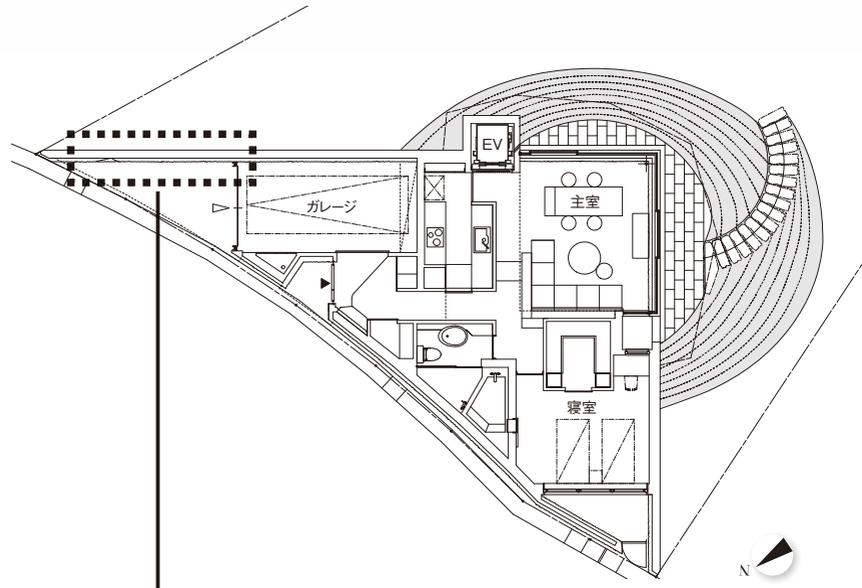


平面図

0 5 10m

分厚い石積みを主張する ディテール

道路側の外壁は、「建築ではなく、もともとあった台地を形づくる擁壁」という考え方から、薄い石張りではなく、分厚い石積みであることが追求された。円形のカーブミラーは、石を彫り込んだように取り付け、グリーンスレートの厚みと存在感を際立たせている。一方、ガレージのシャッター（オーバースライドドア）の縦枠は、壁から33mm離してH鋼を立てて、擁壁としての連続性を強調している。



ガレージ壁面詳細図

